

憲法と私

匿名希望

憲法とは何か―毎日普通に生活を送っていて、私はそれをよく考えずに今まで過ごしてきました。しかし、私が「普通」と思っている暮らしができるのも、日本に憲法があるからなのだと気づきました。

私が自分の意見を持ち、行動できるのは、憲法で個人が尊重され、自由が保障されているからです。もし、自由が保障されていなかったら、奴隷のように束縛されたり、考え方を他人に決められたりするのではないかと、思いました。

実際に江戸時代の日本では身分制度があり、またキリスト教の信者が殺されました。インドでは今もカースト制が残っています。日本にこの憲法があるからこそ私たちの日常生活が存在するのだと思いました。

私が戦争に巻き込まれず、平和な暮らしができるのは、憲法九条で戦争の放棄を宣言しているからです。世界ではいろいろなところで戦争や紛争が起こり、多くの人々が亡くなり、傷つけられています。また、核兵器はまだなくなりそうにありません。罪のない人が殺されたり、苦しめられるのは間違っていると思います。悲惨な戦争を経験した日本はこの憲法九条を守っていくべきだと思います。憲法九条をなくそうという人もいますが、私は反対です。平和な世界をつくるための手本を日本が世界に示していくべきだと思います。

憲法と私たちは常に深くかかわりあっています。私たちは憲法についてよく知り、考えていく必要があると思いました。